— FINAL FANTASY CRYSTAL CHRINICLES CRYSTAL BEARERS Music Collections —

Music Composed, Arranged & Produced by Hidenori Iwasaki & Ryo Yamazaki

Exept on Disc2 Track 10 Music Composed by Nobuo Uematsu
Except on Disc2 Track 13, 14, 24 Music Composed by Kumi Tanioka

Sound Designers: Makoto Ise, Ritsu Mizutani, Yusuke Saitoh

Sound Programmers: Kunio Yamaguchi, Tatsuya Shoji, Yoshinori Tsuchida, Satoshi Akamatsu, Akihiro Minami

Dialogue Editor: Yuji Isogawa

Project Manager: Masashi Kitagawa
Project Assistants: Kazuki Hamamoto, Saeko Kanazawa

Mastering Engineer: Yuka Koizumi   Mastering Studio: Orange

Art Direction & Design: Takaaki Inoue

CD Production Coordinators: Soshi Yoshida, Nozomi Miyazawa
CD Production Assistant: Kentaro Oda
CD Promotion Coordinator: Akio Shiraishi
CD Production Desk: Chizuru Abumiya

Executive Producer: Izumi Tsukushi

Supervisor: Koji Taguchi

— FINAL FANTASY CRYSTAL CHRINICLES CRYSTAL BEARERS Game Production —

Publicity Staff: Shiho Tsuyuki
Publicity Producer: Yuka Naito
Senior Publicity Producer: Ryutaro Sasaki

Character Design: Toshiyuki Itahana

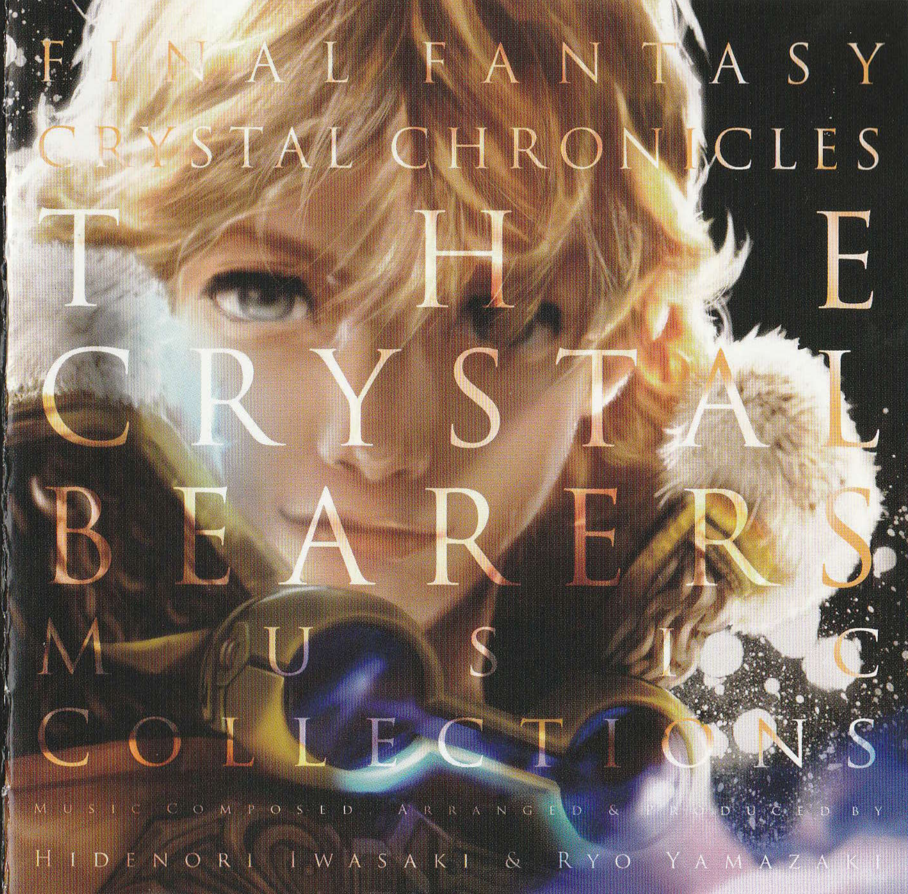
Producer: Akitoshi Kawazu

Director: Toshiyuki Itahana

Special Thanks to All Staff of "FINAL FANTASY CRYSTAL CHRONICLES THE CRYSTAL BEARERS"

Presented by SQUARE ENIX CO., LTD.   http://www.square-enix.co.jp/music/sem/

SQUARE ENIX SQEX 10175~6 / STEREO / MADE IN JAPAN

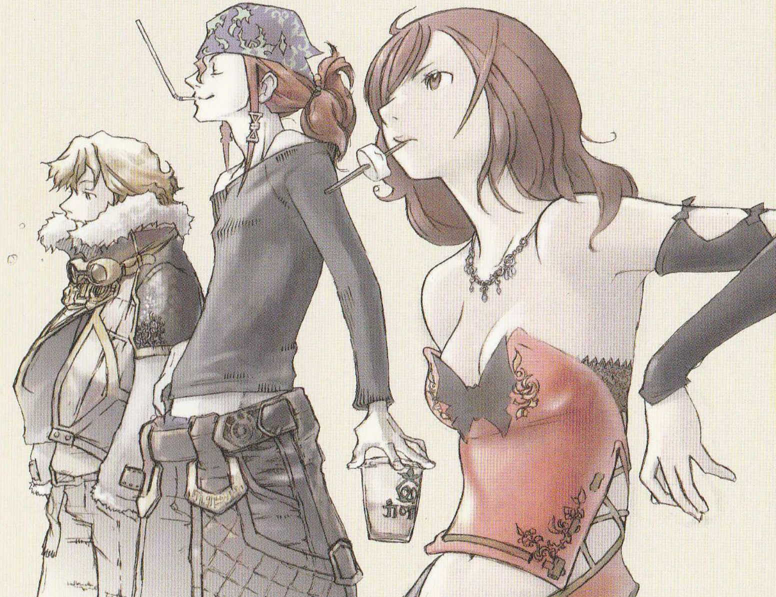


Disc 1

1	月光小夜曲 〜Moonlight Serenade〜	Moonlight Shards	*1
2	クリスタルベアラーランブル	Crystal Bearer Ramble	*1
3	聖なる安息の地	The Sacred Haven	*1
4	スカイダイブ！	Zu Ambush 〜 Sky Dive	*1
5	Trouble Up Ahead	Trouble Up Ahead	*1
6	招かれざるもの	An Unlikely Guest	*2
7	Unknown Enemy	Unknown Enemy	*2
8	エマージェンシー！	Emergency!	*2
9	王国軍	The Royal Army	*2
10	王都アルフィタリア	Alfitaria Capital City	*1
11	アルテア	Althea	*1
12	Together On The Run	Together On The Run	*1
13	ランナウェイ	Getaway	*1
14	遺跡	Ruins	*2
15	リザレクション	The World Is Changing	*2
16	レト平原	Lett Highlands	*1
17	Catch And Throw	Catch And Throw	*1
18	荒野 〜Eastern Wildlands〜	The Pioneer Spirit	*2
19	シド	Neighborhood Tinkerer	*1
20	橋の街	Bridge Town	*1
21	参謀長	High Commander	*2
22	追跡	Chase The Hostile	*2
23	失われた種族	The Lost Tribe	*2
24	バハムートストライク	Bahamut Strikes	*2
25	バハムートの怒り	Bahamut's Rage	*2
26	Prison Sands	Prison Sands	*1
27	Snarky Tough Guy	Snarky Tough Guy	*2
28	サーフィン レイル	Surfin' Layle	*2
29	セルキーズギルド	Selkie Guild	*1
30	コスタ・ファギータ	Costa Faguita	*2
31	Girls, We Have To Win!	Girls, We Have To Win!	*2
32	ベル	Belle Handles It Solo	*2
33	セルキートレイン	Crystal Locomotive	*1
34	権力	Authority	*2
35	ハイド＆シーク	Hide and Seek	*1
36	Dig! Dig! Dig!	Dig! Dig! Dig!	*1
37	ジングルメドレー	Jingle Medley	*3

Disc 2

1	Beyond The Horizon	Beyond The Horizon
2	燃え上がる野望	Raging Ambition
3	バレットレイン	The Awakened Beast
4	雪原	Snowfields
5	Freezing Heat	Freezing Heat
6	リベルゴーシュ修道院	Rivelgauge Monastery
7	小さなドメーヌ	Vineyard
8	王都庭園	Queen's Garden
9	ケッカバウ	Kickerbaul
10	チョコボ	Chocobo
11	潜入	Infiltration
12	アルテアワルツ	Althea's Waltz
13	星月夜	Moonless Starry Night
14	約束のうるおい	Veo Lu Sluice
15	休息	A Moment Of Repose
16	存在と不在の狭間	Existence And Oblivion
17	モーグリの森	Moogle Woods
18	浮遊監獄	Aerial Prison
19	Blockade Buster	Blockade Buster



FINAL FANTASY CRYSTAL CHRINICLES CRYSTAL BEARERS RECORDING SECTION

Vocal: Donna Burke (DAGMUSIC LTD.) (Discs1 M-6 Disc2 M-15, 25, 31)

Electric Guitar & Resonator Guitar: Hiroshi Imaizumi (Disc1 M-18), Tsuyoshi Kon (Disc1 M-10, 17)
Acoustic Guitar, Bouzouki, Mandolin, Dobro & Banjo: Koichiro Tashiro (Disc1 M-2, 4, 11, 13, 16, 18, 19, 29, 36 Disc2 M-4, 7, 10, 14)
Electric Guitar & Acoustic Guitar: Masayuki Chiyo (Disc1 M-13, 27, 29, 30, 33 Disc2 M-22)
Electric Guitar: Akira Okubo (Disc1 M-35)
Guitar: Koji Nagao (Disc2 M-13), Tsuyoshi Sekito (Disc1 M18, 27, 31, 37), Yuki Hirose (Disc1 M-7 Disc2 M3),
Yusuke Saitoh (Disc1 M30 Disc2 M-28, 29, 30), Satoshi Akamatsu (Disc2 M-5, 19, 30)
Piano: Keita Egusa (Disc1 M-1, 2), Hidenori Iwasaki (Disc1 M17, 33)
Blues Harp: Eiji Ohtake (Disc1 M-17, 18, 36)
Fiddle: Yu Manabe (Disc1 M-13, 16, 17 Disc2 M-7, 13, 14), Aiko Obuchi (Disc2 M-13)
Trumpet: Yoshihiro Nakagawa (Disc1 M-2)
Trombone: Eijiro Nakagawa (Disc1 M-1, 2 Disc2 M-10)
Clarinet: Bob Zung (Disc1 M-2, 19)
Ancient Instruments: Garyu Matsumoto, Tessey Ueno (ROBA HOUSE) (Disc1 M16 Disc2 M-4, 7, 17, 24)
Irish Flute, Tin Whistle & Bodhran: Kozo Toyota (Disc2 M-13)
Diatonic Accordion: Masahiro Kataoka (Disc2 M-13)

Orchestration by Sachiko Miyano (Disc1 M-4, 35 Disc2 M-1, 12, 25, 32)

1st Violins: Hitoshi Konno, Nagisa Kiriyama, Takasi Hamano, MasahikoTodo
Yoko Takahasi, Ayaka Noutomi, Yuya Yanagihara, Risa Yamamoto
2nd Violins: Takayuki Osikane, Osamu Iyoku, Motoko fujiie, Aya Ito, Namiko Kitagawa, Akiko Konno
Violas: Kazuo Watanabe, Amiko Watabe, Tomoko Simaoka, Takahiro Enokido
Violoncellos: Ayano Kasahara, Susumu Miyake, Seigen Tokuzawa, Takahiro Yuki
Contrabasses: Koji Akaike, Koji Makuuchi, Kazuki Chiba
Flutes & Piccolos: Hideyo Takakuwa, Jyunko Wakamatu
Clarinet: Syoji Tokame
Oboe: Satoshi Syoji
Bassoon: Tositugu Inoue
Horns: Otohiko Fujita, Yasushi Katumata
Trombones: Eijiro Nakagawa, Kouichi Nonoshita, Kanade Shishiuchi
Trumpets: Chris Jaudes, Tomonori Satou, Manabu Ohno
Harp: Yuko Taguchi

Recording & Mixing Engineers: Junichiro Ojima, Toru Okitsu, Yuji Isogawa
Assistant Engineers: Ryota Hattanda, Shohei Kasuya, Ryo Kanai

Recording Studios: Wonder Station, Victor 301Studio
Mixing Studio: e-Mixing Studio

Actor Booking Manager: Tsutomu Satomi (UCHIDA ONGAKU JIMUSHO CO,LTD.)
Artist Booking Manager: Chizu Iwaki (DAGMUSIC LTD.)

*2
*2
*2
*2
*1
*1
*1
*1
*2
*6
*2
*1
*5
*5
*2
*2
*1
*2
*1

20	クリスタルストライクバック The Taint of Power	*1
21	脱出 Narrow Escape	*2
22	Quiet Lament Quiet Lament	*1
23	A Hero's Resolve A Hero's Resolve	*1
24	Hidden Tales Of Adventure Hidden Tales Of Adventure	*4
25	儚きもの Ephemeron	*2
26	王国の為に For The Kingdom	*2
27	運命 Destiny	*2
28	Final Showdown Final Showdown	*2
29	Indomitable Indomitable	*2
30	This Is The End For You! This Is The End For You!	*2
31	聖なる安息の地 ～Kuule tää unelmain～ Kuule tää unelmain	*1
32	栄華なるテーマ Majestic Theme	*1
33	オレにまかせろ！ Leave It To Me!	*1

*1 Music Composed & Arranged by Hidenori Iwasaki
*2 Music Composed & Arranged by Ryo Yamazaki
*3 Music Composed & Arranged by Hidenori Iwasaki, Ryo Yamazaki
*4 Music Composed & Arranged by Kumi Tanioka
*5 Music Composed by Kumi Tanioka, Arranged by Ryo Yamazaki
*6 Music Composed by Nobuo Uematsu, Arranged by Kumi Tanioka



LINER NOTES
ライナーノーツ

2003年発売の初代FFCCの音楽は古楽器をフィーチャーしたもので、その新鮮さと独特な世界観、谷岡さんの印象的なメロディーが相まって多くの方から好評を博す事が出来た。僕は主にシンセオペレーターとして関わらせて頂いたのだが、当初、古楽ではなく、ペリー&キングスレーのような可愛らしいモンドミュージックが彼女の曲に合うのではないかと思っていた。そんな折、古楽のエキスパート、ロバハウスさんに巡り合えた。
僕にとってのクルムホルンはムーグシンセであり、生でこんなに可愛らしいサウンドがあるのか、という驚きで一杯だった。まさに温故知新であった。
谷岡さんと一体となり完成させた初代FFCC音楽は僕にとって大変思い出深いものとなった。

2006年春、『Ring of Fates』と『CRYSTAL BEARERS』という二つのFFCCプロジェクトが同時に立ち上がった。プロデューサーから谷岡と岩崎で、どちらかがどちらかの音楽を担当して欲しい、との事だった。結果的に谷岡さんが『Ring of Fates』を担当し、僕は『CRYSTAL BEARERS』を担当する事になったが、この時点ではこの二つのプロジェクトの方向性や開発期間に大きな差が出るとは思いもしなかった。初代FFCCの世界観を共有出来る二人だから指名していただいた位のつもりでいた。

『CRYSTAL BEARERS』はアドベンチャーな路線になりそうだというのは直ぐに分かった。ただ、同時に初代FFCC的な民族音楽、古楽も踏襲したいと思っていた。しかし、プロデューサー、ディレクター両氏からは「初代FFCCのような曲は、ほとんどいらない。まったく違うものを作って欲しい!」との事。正直、どうしたものか迷ってしまった。ノリのいい音楽が必要なのは想像がついたが、安直にロックやテクノを作ることには抵抗を覚えた。FFCCたる所以は、温もりやアコースティックな要素があるべきでユーザーもそれを望んでいるのではないか、と思ったのだ。場渡り的ではなく、一貫性あるコンセプトも立てたかった。

さんざん迷った挙句辿り着いたのが、アメリカンというコンセプト。これならば、アドベンチャーや、陽気でワクワクする曲もアコースティック楽器で表現出来るのではないかと考えた。そう決まってからは早かった。アメリカンカントリー、を皮切りにブルーグラス、ジャズと作り始めた。ロックもアメリカンロックというコンセプトに乗ればアリだと自分たちが思えるようになった頃には、随分気が楽になっていた。山崎君という学生時代からの気の置けない仲間と一緒にやれたことも幸いしたと思う。彼とはあらゆるシーンの音楽に関して、お互いに忌憚のない意見を出し合い、同じプロジェクトを成功させようという一念から協力し合った。

楽器収録に際しては、ミュージシャンコーディネートを内田音楽事務所の里見さんにお願いした。今回里見さんとは12年ぶりの再会となり、こうして時を経ても変わらずに接して頂けたこと、アーティストの選定に尽力して頂けたことを大変嬉しく思っており、感謝しています。また、オーケストレーションの宮野さん、エンジニアの沖津さん、小嶋さん、五十川さん、マネージメントの濱本君、そして初代からお付き合いさせて頂いているロバハウスさん、その他多くの方に支えられて今回のプロジェクトが無事に遂行出来たことに感謝します。ありがとう。
そして、ユーザーの皆様に音楽が気に行って頂けたら何より幸いです。

2009.10.19　岩崎英則



29. Indomitable *2
ギタープレイは効果音担当の斉藤です。「ドロップCいってみよー」とかワイワイやりながら出来た曲です。楽しかったねー。

30. This Is The End For You! *2
最後はやっぱりこのテーマ。熱いソロは赤松。

31. 聖なる安息の地 〜Kuule tää unelmain〜 *1
歌はドナ・バークさん。フィンランドのカレワラ物語をヒントに作詞しました。
光をいつか　自分で感じたい　月と太陽の　平和な光の中で
カンテレを弾きたい　この私の夢を聞いて下さい
(フィンランド語の日本語訳)

32. 栄華なるテーマ *1
主題はアルテアですね。シーンにあわせて曲想をシンクロさせるべく作りました。

33. オレにまかせろ! *1
当初エンディングを想定して作った曲ですが、実際にはバハムート戦後に鳴ります。サントラの最後を締めくくる曲としてあえてここに持って来ました。おっしゃぁぁシメッ!って感じに聴こえたら幸いです。

24. バハムートストライク *2
さすがのレイルもピンチ!?な巨大なドラゴン戦。東京ゲームショー2009のプロモーション映像でも使用されました。

25. バハムートの怒り *2
ドラゴンとかみさんだけは怒らせてはいけません…。

26. Prison Sands *1
砂漠を見て、メロディーより雰囲気重視がここには合うと思い作った曲。シンセオペレーター出身である自分にはメロディーを聴かせる曲より、この手の雰囲気曲の方が気楽ではありますね。

27. Snarky Tough Guy *2
とにかく今回のバトルは今までのFFとは全く違うノリにしたいという河津、板鼻の熱意を受けて作ったちょっと懐かしめのモダンロックです。レイルの破天荒な性格がうまく出ているでしょうか?ホットなソロは関戸。

28. サーフィンレイル *2
海岸エリアでのバトル曲を想定して作りました。海風を感じますか?

29. セルキーズギルド *1
当初イメージがつかみ切れず苦労した曲です。5回は作り直したでしょうか。盗賊、敵対的、そんなキーワードから地中海+スパニッシュな雰囲気に仕上がりました。

30. コスタ・ファギータ *2
とにかく開放的で賑やか、のんびり過ごせそうなリゾートのイメージで作りました。現実逃避願望も手伝ってか、割とすぐ形になったと思います(笑)あー、南の島行きたい…。

31. Girls, We Have To Win ! *2
ゲーム画面を見てビックリしましたが、そう来るならこう行こうかみたいな勢いだけで作ったような…(笑)ペケペケギターサウンドは関戸。

32. ベル *2
セルキーの狡猾な性格を代表するかのようなベル。ストーリーではレイルとの少しコミカルなかけあいで使われています。

33. セルキートレイン *1
列車内が広くお上品な感じなので、そのイメージを踏襲しつつ旅をしているような気持ちを表現してみました。ギターは千代さん。プランナーの松田から発注は、「世界の車窓から」的な感じで…でした(笑)

34. 権力 *2
のっしのっしと歩くイメージで…。我々の間では「ブバッ」という曲名で呼んでいました。

35. ハイド&シーク *1
セルキートレインの派生曲です。コミカルかつ緊張感がある感じというリクエストはなかなか難しいものではありましたが、最後はオーケストレーターの宮野さんがすばらしいバランスに仕上げて下さいました。

36. Dig! Dig! Dig! *1
比較的早い段階で作ったミニゲーム曲。アメリカンというコンセプトで外したくなかった、ブルーグラス。ディズニーランドのウエスタンランドで鳴っていそうなワクワクする音楽をイメージした。ブルースハープ:大竹さん、フラットマンドリン、バンジョー:田代さんと3度に分けての収録となったので、完成に半年掛った(笑)曲です。

37. ジングルメドレー *1, *2
前半はミニゲーム全般、後半はビーチバトルのスペシャルステージ専用で使用されています。



EXPLANATION
曲目解説

*1 Text by Hidenori Iwasaki
*2 Test by Ryo Yamazaki
*3 Text by Kumi Tanioka

Disc 1

1. 月光小夜曲 ～Moonlight Serenade～ *1
トロンボーンの中川英二郎さんのライブを見に行き、すっかり魅せられてしまいました。この曲は彼に演奏してもらう事を前提に作りました。次曲と合わせて長さが決まっていたので短めなのが少々心残りです。機会があればこの曲の発展バージョンを作りたいですね。

2. クリスタルベアラーランブル *1
今回最後に出来た曲。レコーディングの30分前まで譜面を書いてギリギリセーフ。ディレクターの板鼻が、スタッフロールでは何でも好きな曲を書いていいとの事でしたので、今回のコンセプトを踏まえて、自分の大好きなデキシージャズにしました。トランペットはデキシーの第一人者中川善弘さん、トロンボーンに息子の英二郎さん、ピアノ：江草さん、バンジョー：田代さん、クラリネット：ボブさんと豪華な顔ぶれが揃いました。ディズニーランドに来ているような愉快な気持ちになってもらえたら幸いです。

3. 聖なる安息の地 *1
オフィシャルサイトでもお馴染の曲。神聖で威厳がありつつ、やさしさも感じられる。何度も聴いていると徐々に感動がこみ上げてくる…そんな曲を目指して作りました。

4. スカイダイブ！ *1
今回最初に作曲したテーマ曲。かれこれ3年以上前になりますね。プロモーション映像等で鳴っていた曲は僕の打ち込みバージョンですが、これは生オーケストラバージョンです。

5. Trouble Up Ahead *1
ちょっと重たいシーンの度になる曲。ゲームの演出を成立させる為に必要な、いわゆる汎用曲。この手の曲は単体で聴いても面白くないかもしれませんが、映像と合わせると場面にフィットして機能するのが面白い所だと思います。

6. 招かれざるもの *2
ミステリアスと繊細さが混在するようなイメージ。アミダテリオンのテーマは全て同じモチーフを使ってアレンジによって雰囲気を変えています。

7. Unknown Enemy *2
正体不明の敵現る！ってことでしたが、どちらかというとレイルのテーマですかねこれは。冒頭シーンの見せ場なので7パターンほど作ってベストなバージョンを選びました。

8. エマージェンシー！ *2
冒険の開始を告げるファンファーレから緊急着陸までの息つく間もない一連の流れをゲームを実際にプレイしながら何度も作り直しました。同じモチーフをバレットレインでも使用しています。

9. 王国軍 *2
ジュグランを含め王国軍のテーマ的に使っていることが多いです。

10. 王都アルフィタリア *1
今までのFFCC色は一切無視してもらってかまわない、都会、ニューヨークっぽい感じで、というリクエストでしたが、自分としては、それではFFCCである意味がないではないか…と葛藤しながら作り4度目の正直で採用となった曲。ドラムとギターのカッティングで都会っぽさを出しつつバグパイプでFFCCらしさを、とハイブリッドな曲となりました。

11. アルテア *1
アルテア王女のテーマ曲。王女のやさしさをチェロで表現してみました。

12. Together On The Run *1
スカイダイブ！の別アレンジバージョン。いかにも！という感じで金管楽器をアドベンチャー映画っぽくアレンジして見ました。確信犯ですね。

13. ランナウェイ *1
これもスカイダイブ！のアレンジです。荷馬車の上で目まぐるしく変化するシーンに合わせ、音楽もアメリカンウェスタン、スパニッシュ、そしてコミカルと、ドタバタ劇な感じを表現してみました。

14. 遺跡 *2
割と開発序盤の方で出来た曲です。雰囲気重視ですが、色々遊べるのでダンジョン系の曲作りは面白いです。

15. リザレクション *2
リザレクションという謎の言葉を残して去っていくアミダテリオン。神秘的なイメージを軸に映像に合わせて作っていきました。

16. レト平原 *1
羊が草を食むなんとものんびりした平原。最初に出来たのはもっとスローで牧歌的な曲でしたが、徐々にゲーム性が見えてくるに連れ、疾走感あるアメリカン寄りなアレンジに変更しました。アコースティックギターは、田代耕一郎さん。後半のリコーダーは初代FFCCファンにはおなじみのロバハウスさんによるものです。

17. Catch And Throw *1
アメリカンカントリーロック風に仕上げた曲。たまには、こんなバトル曲も如何でしょうか？ ゲーム性と照らし合わせながら、スクエニでは前例のないようなものを、チーム一丸となって目指した結果です。エレキギターは今剛さん。ブルースハープは大竹さん。フィドルは真鍋さん。

18. 荒野 ～Eastern Wildlands～ *2
サボテンの生えた荒れ地にバッファローが走っているゲーム画面を見ながらギターをかき鳴らしてたら出来ました。乾いた空気とカウボーイをイメージしています。歌ものにしても面白かったかなー？ ドブロは今泉さん。

19. シド *1
ゆる～いのだけれど、こだわりのガンコ親父でもある、今回のシド。彼のイメージのまま作ってみました。ドブロは田代さん。

20. 橋の街 *1
これも紆余曲折あって生まれた曲。街全体のイメージをインダストリアルなパーカッションで表現してみました。

21. 参謀長 *2
ジュグランというキャラクターも物語が進むにつれて色々な側面を見せ始めます。こちらも一つのモチーフをアレンジ違いで様々な感情を表現しています。その中でもこれは参謀長である彼の威厳をイメージしています。

22. 追跡 *2
プランナーの松田と相談して、シチュエーション的にそれまでのBGMだとテンション感が合わない場所が出て来たので開発後期に新たに作りました。シリアスなんだけどどこかコミカルな表現を織り込んでみたつもりです。

23. 失われた種族 *2
荒涼とした地の寂しいイメージをフルートで表現しています。フルートは高桑さん。

の陽気で賑やかなイメージも付加されたように思います。皆様素晴らしい演奏をありがとうございました!

14. 約束のうるおい *2
こちらも初代FFCCからのアレンジバージョン。河津からタンゴでセルキーっぽい感じでというキーワードを頂き思いついたのがこのアレンジ。セルキー族って自分の中では風のようなイメージなのですが、それを表現するのに少々悩みました。原曲をご存知の方も楽しんで頂ければ幸いです。

15. 休息 *2
文字通りちょっと休憩。ドナ・バーグさんの声に癒されます。

16. 存在と不在の狭間 *2
雨音を表現しようとハンドラムという打楽器のサンプルを使用しています。不気味で幻想的、かつそのどちらでもないような曖昧な感じを出すのに苦労しました…。こういう雰囲気好きです。

17. モーグリの森 *1
のんびりと自然を感じられるようなイメージで作った曲。民族音楽とテクノロジーをミックスしたアプローチですね。

18. 浮遊監獄 *2
インダストリアルな雰囲気で。でもこんな監獄実際あったら怖い…。

19. Blockade Buster *1
デモンズウォールの迫り来る感じが出そうと試みました。

20. クリスタルストライクバック *1
河津からのサイコな感じを出して欲しいというリクエストを踏まえて作った曲。

21. 脱出 *2
スカイダイブのモチーフから始まり、刻々と変わる戦況に応じて曲も変化していきます。

22. Quiet Lament *1
セルキーズギルドのアレンジ曲。寂しさと悲しさが混じり合ったイメージで作りました。ナイロンギターは千代さん。

23. A Hero's Resolve *1
今回の中では、唯一、ああ、フロントミッション書いていた人の曲だよね。とイメージ出来そうな曲となりました。レイルの決意をイメージして書きました。

24. Hidden Tales Of Adventure *3
初代FFCCの匂いを漂わせた曲を一曲…ということで作らせていただきました。お久しぶりのあの世界、お久しぶりのロバハウスさんとの協演。とても幸せな仕事でした。

25. 儚きもの *2
繊細さや儚さをどうやって表現するかというところで悩みましたが最終的にはかなりシンプルな形で落ち着きました。女性の歌声をどうしても入れたくて、初代FFCCの英語版を歌っていたドナ・バークさんにお願いしました。生オーケストラの上にドナさんの歌声がのった瞬間鳥肌が立つ感動を覚えました!

26. 王国の為に *2
国に忠誠を尽くすジュグランの葛藤や嘆きのようなものを内包するイメージです。

27. 運命 *2
最終決戦前の緊迫感を煽っています。イベントに完全にシンクロさせています。

28. Final Showdown *2
ラストはオーケストラでと思っていたのですが土壇場でやっぱり今回はロックだ!ということで最後の最後までフルテンションです!



今作は岩崎さんと二人でそれぞれが曲を書いていこうということになり、この作品の音楽のコンセプトを模索するところから開発がスタートしました。

開発の初期段階でゲームの世界観や設定だけを見ているとやはり初代FFCCのほのぼとした素朴な雰囲気を踏襲していくべきなのか、かなり迷っていた時期もありましたが、開発が進みこの作品が「アトラクション・アドベンチャー」という今までのシリーズとは全く違う方向性であるということが見え始めてきたあたりからだんだんこの迷いは薄らいできました。「今までのFFシリーズや前作のFFCCも一切忘れて欲しい」という河津プロデューサーと板鼻ディレクターの言葉を胸に、自分達が見て育って来たエンターテインメントとはやはりこういうものであるべきでは? という一つの答えを導き出せるようになってきたのは開発もかなり軌道に乗ってきてからだと思います。
「陽気、楽しい、冒険」というキーワードに引っ張られ曲も軌道に乗って出来上がっていくまでには沢山の紆余曲折がありました。

キャラクターのテーマはそれぞれが担当するというスタイルで進めていき、自分は主にアミダテリオンやジュグランなどのユニークなキャラクターを受け持つ形となりました。その結果それぞれのカラーの違いがキャラクターにも分散して最終的にうまく棲み分けが出来たのではないかと思います。

今回一番楽しくもあり大変だった作業がレコーディングでした。バンジョーやリゾネーターギターなどの様々なギター系を中心にフィドル、ボドラン等のアイリッシュ楽器からオーケストラ楽器まで様々な録音に挑戦していますが、キーコンセプトである「アドベンチャー」を表現する上では外せない要素の一つだったと思います。協力して頂いた様々な演奏者の方々にこの場を借りてお礼を申し上げます。

ある意味今作の我々の色々な試み自体も「アドベンチャー」だった訳ですが、このCDを通じてその試みをじっくり感じ取って頂ければ幸いです。

2009.10.19　山﨑 良



Disc 2

1. Beyond The Horizon　*2
大空をぐんぐんと突き進んでいく壮大なイメージを元にアドベンチャーという今回のコンセプトを集約した曲になりました。生オーケストラでの演奏をという希望も叶い、シンセで人数感を足すなどある意味色々な実験を試みた曲でもあります。

2. 燃え上がる野望　*2
起承転結でいうところの「転」の部分でしょうか…。

3. バレットレイン
雪原地域のボス戦のイメージで作りました。氷の様に冷たいのに熱いみたいな相反するものを混在させています。ギターのリフは効果音の広瀬。

4. 雪原　*2
メロディのリコーダーはロバハウスさんです。しんしんと降る雪のイメージを見事に表現して下さいました。アコギは田代さん。

5. Freezing Heat　*1
雪原でのバトルということで、冷たさ氷を連想させるイメージで作りました。ギターはプログラマーの赤松。

6. リベルゴーシュ修道院　*1
南仏マルセイユの修道院を訪れた事があるのですが、その時は、神聖というより質素で薄暗く、やや怖いイメージを持ちました。この曲はどちらかというと、ヨーロッパの小さな教会をイメージして作りました。

7. 小さなドメーヌ　*1
ケルトと古楽をミックスしたような曲です。開発当初は初代FFCC的な曲想のものをもう少し書くつもりでいましたが、実際にはあまり必要がなくなってしまいましたね。ブズーキ、マンドリン、アコギはすべて田代さん。イントロのドローン(低音)は古楽器ハーディー・ガーディー。間奏のとぼけた音色はクルムホルン、ロバハウスさんによるものです。

8. 王都庭園　*1
当初、王都内部で鳴らすつもりで作った曲。アート画を見ながら、ビクトリア朝時代のような威厳のある音楽をイメージして作りました。

9. ケッカバウ　*2
サッカーのようなミニゲームの曲です。僕はあまりサッカーとかスポーツをテレビで観ないので色々な人に「サッカーで鳴る曲ってどんなものをイメージします?」と聞いて回った結果を要約した曲なんだと思います(笑)

10. チョコボ　*3
言わずと知れた「チョコボのテーマ」をアレンジ。私はこれで、チョコボを何回アレンジしたことになるんだろう…。ベアラーの音楽世界に沿うように、楽しく朗らかにしてみました。

11. 潜入　*2
抜き足、差し足…。後半のジュグランテーマのファゴットは井上さん。

12. アルテアワルツ　*1
アルテアを主題にウィナーワルツ風にアレンジした曲です。宮野さんのオーケストレーションがすばらしいです。ブラボー!

13. 星月夜　*2
初代FFCCからのケルトアレンジバージョンです。何バージョンか作ってみたのですがしっくりくるものが無く、星月夜の作詞をしたプランナーの片岡に演奏をお願いしたところ快く引き受けて下さいました。おまけにいつもアイリッシュパブで一緒に演奏されているお友達の方々にもご参加頂いたおかげでクラヴァット族

ファイナルファンタジー・クリスタルクロニクル クリスタルベアラー MUSIC COLLECTIONS

SQUARE ENIX. SQEX 10175~6

FINAL FANTASY CRYSTAL CHRONICLES THE CRYSTAL BEARERS

ファイナルファンタジー・クリスタルクロニクル
クリスタルベアラー

Disc 1

1 月光小夜曲
～Moonlight Serenade～
2 クリスタルベアラーランブル
3 聖なる安息の地
4 スカイダイブ！
5 Trouble Up Ahead
6 招かれざるもの
7 Unknown Enemy
8 エマージェンシー！
9 王国軍
10 王都アルフィタリア
11 アルテア
12 Together On The Run
13 ランナウェイ
14 遺跡
15 リザレクション
16 レト平原
17 Catch And Throw
18 荒野 ～Eastern Wildlands～
19 シド
20 橋の街
21 参謀長
22 追跡
23 失われた種族
24 バハムートストライク
25 バハムートの怒り
26 Prison Sands
27 Snarky Tough Guy
28 サーフィン レイル
29 セルキーズギルド
30 コスタ・ファギータ
31 Girls, We Have To Win!
32 ベル
33 セルキートレイン
34 権力
35 ハイド＆シーク
36 Dig! Dig! Dig!
37 ジングルメドレー

Disc 2

1 Beyond The Horizon
2 燃え上がる野望
3 バレットレイン
4 雪原
5 Freezing Heat
6 リベルゴーシュ修道院
7 小さなドメーヌ
8 王都庭園
9 ケッカバウ
10 チョコボ
11 潜入
12 アルテアワルツ
13 星月夜
14 約束のうるおい
15 休息
16 存在と不在の狭間
17 モーグリの森
18 浮遊監獄
19 Blockade Buster
20 クリスタルストライクバック
21 脱出
22 Quiet Lament
23 A Hero's Resolve
24 Hidden Tales Of Adventure
25 儚きもの
26 王国の為に
27 運命
28 Final Showdown
29 Indomitable
30 This Is The End For You!
31 聖なる安息の地
～Kuule tää unelmain～
32 栄華なるテーマ
33 オレにまかせろ！

MUSIC COMPOSED, ARRANGED & PRODUCED BY
HIDENORI IWASAKI & RYO YAMAZAKI

SQUARE ENIX. SQEX 10175~6 / 定価¥2,800(税抜価格¥2,667) 09·12·09 STEREO / MADE IN JAPAN 発売元：株式会社スクウェア・エニックス

ファイナルファンタジー・クリスタルクロニクル クリスタルベアラー MUSIC COLLECTIONS

SQUARE ENIX. SQEX 10175~6

〈取り扱い上のご注意〉●ディスクは両面共、指紋、汚れ、キズ等を付けないように取り扱って下さい。●ディスクが汚れたときは、メガネふきのような柔らかい布で内周から外周に向かって放射状に軽くふき取って下さい。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないで下さい。●ディスクは両面共、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を書いたり、シール等を貼付しないで下さい。●ひび割れや変形、又は接着剤等で補修したディスクは、危険ですから絶対に使用しないで下さい。〈保管上のご注意〉●直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所には保管しないで下さい。●ディスクは使用後、元のケースに入れて保管して下さい。●プラスチックケースの上に重いものを置いたり、落としたりすると、ケースが破損し、ケガをすることがあります。

製品・サービスに関するサポート情報はこちらまで

スクウェア・エニックス サポートセンター　http://support.jp.square-enix.com/

※上記サイトでは、各種検索機能を利用して、製品やサービスのサポート情報を確認できます。
ご意見やご要望などもスクウェア・エニックス サポートセンターをご利用ください。

ゲーム・ミュージック

SQEX 10175~6

STEREO / MADE IN JAPAN

FINAL FANTASY THE CRYSTAL BEARERS

引き寄せ合うリズムの呼応、クリスタルに刻んで——

ファイナルファンタジー・クリスタルクロニクル クリスタルベアラー MUSIC COLLECTIONS

MUSIC COMPOSED, ARRANGED & PRODUCED BY HIDENORI IWASAKI & RYO YAMAZAKI

SQUARE ENIX

定価¥2,800
(税抜価格¥2,667)

SQUARE ENIX®

ファイナルファンタジー・クリスタルクロニクル クリスタルベアラー ミュージック・コレクション

SQEX 10175~6
¥2,800

4 988601 461566

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

09·12·09

発売元：株式会社スクウェア・エニックス

STEREO / MADE IN JAPAN

CHARACTER DESIGN: Toshiyuki Itahana